

あなたの人生とみんなの人生を
豊かにするために

国際ロータリー第2620地区
2026-27年度
青少年交換委員会

Rotary 
District 2620



長期受入学生・長期派遣候補学生研修会

目次

| | |
|---------------|---|
| 青少年交換学生募集要項 | 2 |
| ロータリークラブ所在地一覧 | 4 |
| 青少年交換プログラム | 7 |
| 青少年交換派遣学生体験記 | 8 |



国際ロータリーHP



国際ロータリー第2620地区
静岡・山梨地区HP

Rotary



District 2620

ロータリー青少年交換プログラム

2026-2027 年度(2027-2028 年度派遣)

ロータリー青少年交換学生募集要項

～ロータリーは勇気を持ち

夢を叶えようと挑戦するあなたを応援します～

国際ロータリー第 2620 地区では、2027-2028 年度派遣の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各ロータリークラブ・学校関係者の皆様におかれましては、次世代を担う青少年の育成を通し異文化に接し、国際理解と平和を推進するこの青少年交換プログラムの趣旨と目的をご理解いただき、ご参加をお願い申し上げます。

2027-2028 年度 派遣学生募集について

【交換内容】各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年使節としての国際理解と親善に努めます。

【主な派遣相手国】アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、台湾、ポーランド、ドイツ、ベルギー等

【募集人数】2 名程度(書類審査・面接にて決定)

【応募方法】スポンサークラブを通じて第 2620 地区 地区事務所【青少年交換委員会】にお申し込みください。

- ◆派遣期間◆ 2027 年 8 月出発、約 1 年間
- ◆募集期間◆ 2026 年 5 月 8 日(金)～7 月 17 日(金)
- ◆選考試験◆ 2026 年 8 月 23 日(日)予定 書類審査・面接(保護者同伴)、
(英語で自己紹介など 3 分間スピーチ他)

【応募期限】2026 年 7 月 17 日 (金)

※期限を厳守願います。

※応募多数の場合は、選考となります。

【青少年交換プログラム】は、1929 年フランスのニースロータリークラブが最初の交換留学を行い、その後 1939 年にはアメリカ合衆国・南米間で開始されました。ロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイをさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子供たちは異国という環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972 年に国際ロータリー理事会において世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として正式に推奨されました。近年、世界中で年間 8000 人の 16 歳から 18 歳の高校生が参加しています。こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

2027-2028 年度 派遣学生募集要項

1. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年使節としての国際理解と親善に努めます。

2. 主な派遣相手国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、ブラジル、台湾、ポーランド、ドイツ、ベルギーなど

3. 派遣期間と募集人数

- ・2027年8月に出発し、期間は約1年間（定められた期間以上滞在することはできません）
- ・採用及び派遣先は地区青少年交換委員会において決定します。

（派遣先の受け入れ人数が限られており、希望通りの派遣国にならない場合があります）

募集人数は2名程度（応募多数の場合は書類選考、面接（保護者同伴）、筆記テスト等の選考になります）

4. 費用

プログラム参加費（¥100,000程度）、派遣先までのビザの取得、予防接種、往復旅費、傷害・健康保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。現地での生活費、教育費（高校）の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

- 1) 出発時、16～18歳の高校生で日本国籍を有し、保護者の承諾があり、学校長及び当地区内ロータリークラブの推薦を受けることができる者
- 2) 保護者がホストファミリーになることの協力が得られる者。
- 3) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。
- 4) 異文化、異なる環境で1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- 5) 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。
（派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません）
- 6) 派遣までの間に当委員会が行うオリエンテーションにすべて参加し、クラブ活動などと重なった場合でも当プログラムを優先できる者。
- 7) 派遣先より帰国後、ROTEX（帰国学生）として当プログラムに参加・協力できる者
- 8) コロナウイルス等の感染症や戦争（紛争）などの緊急時において地区ガバナーの帰国要請（プログラム中止等）に従うことのできる者

6. 応募期限 2026年7月17日（金） ※期限厳守願います。

募集期間 2026年5月8日（金）～7月17日（金）

選考試験 2026年8月23日（日）予定 書類審査・面接（保護者同伴）、
英語で自己紹介など3分間スピーチ他

7. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を推薦したロータリークラブは、カウンセラーを選出いただき、派遣相手国より来日学生を受け入れなければなりません。また、スポンサークラブは、受け入れ期間中のホームステイ先であるホストファミリーの確保をお願いいたします。スポンサークラブには地区より年間幾らかの支援金を供給します。（派遣人数・地区予算についてはクラブ会員数により変動します）

【申し込み方法】

- ①応募希望者は、地域のロータリークラブを通じて地区事務所に応募用紙一式をご請求下さい。
地域のロータリークラブが奉仕活動として行いますので、必ずロータリークラブの推薦が必要です。
問い合わせクラブが不明の場合、また事業内容の詳細につきましては、下記担当者までご連絡下さい。
- ②応募用紙に必要事項を記入し(1)学校長の署名・捺印(2)ロータリークラブの会長・幹事の署名・捺印の上、成績証明書を添えて、下記住所までお送り下さい。 ■応募期限：2026年7月17日(金)

〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 安藤ハザマビル5階 第2620地区 地区事務所

【青少年交換委員会】宛 Tel：054-252-2620 Fax：054-274-2623

Email：office@ri2620.gr.jp(事業担当 高村隆義・雨宮哲也)

～ロータリークラブ所在地一覧～

| | クラブ名 | 事務所住所 | E-Mail | TEL・FAX |
|----------|-------|---|--|---------------------------------------|
| 山梨第1グループ | 甲府 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | info@kofu-rotary. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 富士吉田 | 〒403-0004 富士吉田市下吉田5-1-7 セントラルサトービル3F | fujiyoshida@fujigoko. club | TEL:0555-24-5544 FAX:0555-24-8744 |
| | 大月 | 〒401-0015 大月市大月町花咲1287-42 渡辺康一郎税理士事務所内 | otsuki_ro@outlook. jp | TEL:0554-22-6326 FAX:同上 |
| | 都留 | 〒402-0052 都留市中央2-7-5 | tsururo@gmail. com 事務局携帯:070-1219-7647 | TEL:0554-45-7647 FAX:0554-43-3999 |
| | 河口湖 | 〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津1 富士レークホテル内 | kawa-ro@abeam. ocn. ne. jp | TEL:0555-24-7670 FAX:同上 |
| | 富士西 | 〒403-0004 富士吉田市下吉田6-25-21 渡秀工業棟内 | fujiyoshida. west@fujijoho. co. jp | TEL:0555-23-5491 |
| | 山中湖 | 〒401-0502 南都留郡山中湖村平野506-571 小林様方 | kobayashimasumi506571@yahoo. co. jp 事務局携帯:090-4817-8149 | |
| 山梨第2グループ | 甲府北 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kofu-kita@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 山梨 | 〒405-0018 山梨市上神内川1167 割烹旅館 秋月内 | yamanashi-rc@leaf. ocn. ne. jp | TEL:0553-23-6661 |
| | 甲府西 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kofu-nishi@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 甲府東 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kofu-higashi@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 甲府イ | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kofu-city@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 甲斐 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kai@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 甲府中央 | 〒400-0049 甲府市富竹4-1-7 榊ヒロコーポレーション内 | info@kofu-rc. com | TEL:055-227-0651 FAX:055-227-0562 |
| 山梨第3グループ | 甲府南 | 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内 | kofu-minami@kofu-goudou-rc. gr. jp | TEL:055-237-5475 FAX:055-231-1841 |
| | 笛吹 | 〒406-0031 笛吹市石和町市部520-5 コネクションBOX104 | isawarc@iris. ocn. ne. jp | TEL:055-263-8584 FAX:同上 |
| | 峡南 | 〒409-3603 西八代郡市川三郷町黒沢692-1 山村様方 | ichikawadaimon@ri2620. gr. jp | TEL:055-272-4414 FAX:同上 |
| | 南アルプス | 〒400-0306 南アルプス市小笠原394-1 深澤様方 | minamiaipsrotary@gmail. com | TEL:055-283-2856 FAX:同上 |
| | 韭崎 | 〒400-0104 甲斐市龍地4490-1 榊アクアキュービック内 | staff@nirasaki-rc. jp | TEL:0551-30-9037 FAX:0551-30-9038 |
| | 北杜 | 〒408-0021 北杜市高根町五町田1104 | tatao6@mx2. nns. ne. jp | TEL:090-3532-0979 FAX:0551-47-3363 |
| | 甲斐イ | 〒400-0118 甲斐市竜王1886-4 勤労青少年ホーム内 | rotary-r@mx3. nns. ne. jp | TEL:055-279-2722 FAX:055-279-1866 |
| | 甲斐の郷 | 〒400-0074 甲府市千塚2-1-26 伊藤様方 | kenbiki-y. kofu@kxb. biglobe. ne. jp | TEL:055-254-3538 FAX:同上 |

～ロータリークラブ所在地一覧～

| | クラブ名 | 事務所住所 | E-Mail | TEL・FAX |
|----------|----------------|--|---|---|
| 静岡第1グループ | 伊 東 | 〒414-0028 伊東市銀座元町7-22 2F | ito-rc@rx.tnc.ne.jp | TEL:0557-38-5166 FAX:同上 |
| | 三 島 | 〒411-0037 三島市泉町9-8 高島テナント1F 南号室 | ri2620mishima-rotary@aurora.ocn.ne.jp | TEL:055-976-6351 FAX:055-976-6352 |
| | 下 田 | 〒415-0012 下田市白浜2400-12 | info@shimoda-rc.ne.jp | TEL:0558-36-4467 FAX:同上 |
| | 伊 豆 中 央 | 〒410-2201伊豆の国市古名185-1 ホテルサンパレー富士見内 | izuchuo-rc@woody.ocn.ne.jp | TEL:055-976-6351 FAX:055-976-6352 |
| | 三 島 西 | 〒411-0037 三島市泉町9-8 高島テナント1F 南号室 | miswesrc@ybb.ne.jp | TEL:055-976-6351 FAX:055-976-6352 |
| | 伊 東 西 | 〒414-0027 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内 | itowest.rc@gmail.com | TEL:0557-37-0036 FAX:同上 |
| | せ せ ら ぎ 三 島 | 〒411-0037 三島市泉町9-8 高島テナント1F 南号室 | office@seseeragi-mishima-rc.gr.jp | TEL:055-976-6351 FAX:055-976-6352 |
| 静岡第2グループ | 沼 津 | 〒410-0881 沼津市八幡町15 ビレッジ35 303号 | info@numazu-rc.gr.jp | TEL:055-963-0515 FAX:055-963-5202 |
| | 富 士 山 吉 原 | 〒417-0046 富士市青島200-1 ホワイトパレス内 | info@mtfuji-yoshiwara-rc.jp | TEL:0545-51-0678 FAX:0545-53-1673 |
| | 沼 津 北 | 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1 フォーラム壺番館3F | numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp | TEL:055-963-1960 FAX:055-963-1970 |
| | 富 士 | 〒416-0913 富士市平塚本町8-1 ホテルグランド富士内 | fuji@ri2620.gr.jp 事務局携帯:080-5292-3474 | TEL:0545-61-0360 FAX:0545-61-8564 |
| | 富 士 宮 | 〒418-0056 富士宮市西町22-21 富士宮清掃棟内 | 2620fujinomiya@rc@gmail.com 事務局携帯:090-5106-5974 ※午後対応可 | |
| | 御 殿 場 | 〒412-0024 御殿場市東山1052 | info@gotemba-rc.gr.jp | TEL:0550-83-1133 FAX:0550-83-1138 |
| | 沼 津 津 柿 田 川 | 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田様方 | numazukakitagawa@gmail.com 事務局携帯:080-3569-2207 | |
| | 裾 野 | 〒411-0941 駿東郡長泉町上土狩346-1 米山梅吉記念館内 | susonoro@gmail.com | TEL:055-988-3070 FAX:同上 |
| | 長 泉 | 〒411-0941 駿東郡長泉町上土狩346-1 米山梅吉記念館内 | n-jimu@nagaizumi.com | TEL:055-988-3070 FAX:同上 |
| | 富 士 宮 西 | 〒418-0003 富士宮市ひばりが丘805 富岳温泉花の湯内 | fujinomiya-westrotary@mountain.ocn.ne.jp | TEL:0544-28-1126 FAX:0544-25-8182 |
| | 新 富 士 | 〒416-0914 富士市本町5-1 富士グリーンホテル内 | shin Fuji@ri2620.gr.jp | TEL:0545-64-1900 FAX:0545-64-8864 |
| | 沼 津 西 | 〒410-0046 沼津市米山町3-37 アクアガーデン迎賓館 沼津内 | numawestrc@gmail.com | TEL:055-961-2050(久松会計 FAX:055-961-2600 事務所内) |
| | 静岡第3グループ | 静 岡 | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | shizuoka-rc@mail.wbs.ne.jp |
| 清 水 | | 〒424-0829 静岡市清水区巴町9-9 | shimizu.rotary@gmail.com | 携帯:070-1629-3898 FAX:054-340-3448 |
| 静 岡 東 | | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | shizuoka-rc@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-254-5611 FAX:054-221-0515 |
| 清 水 北 | | 〒424-0816 静岡市清水区真砂町1-12 NSビル3A | shimizu4rc@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-340-2550 FAX:054-340-2551 |
| 駿 河 | | 〒421-3211 静岡市清水区蒲原新田1-15-23 | surugarc@triton.ocn.ne.jp 事務局携帯:080-5292-3474 | TEL:054-388-2826 FAX:054-388-2980 |
| 静 岡 平 | | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-254-5611 FAX:054-221-0515 |
| 静 岡 西 | | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-254-5611 FAX:054-221-0515 |
| 清 水 西 | | 〒424-0816 静岡市清水区真砂町1-12 NSビル3A | shimizu4rc@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-340-2550 FAX:054-340-2551 |
| 静 岡 中 央 | | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | 6rc-godo@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-254-5611 FAX:054-221-0515 |
| 清 水 中 央 | | 〒424-0819 静岡市清水区巴町9-9 | shimizu.chuo.rc@gmail.com | TEL:054-340-3443 FAX:054-340-3448 |
| 静 岡 北 | | 〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F | shizuoka-rc@mail.wbs.ne.jp | TEL:054-254-5611 FAX:054-221-0515 |

～ロータリークラブ所在地一覧～

| | クラブ名 | 事務所住所 | E-Mail | TEL - FAX |
|----------|-------|---|---|---------------------------------------|
| 静岡第4グループ | 焼津 | 〒425-0071 焼津市三ヶ名1671 ヤマキンビル302号 | yaizurotary1960@ca.thn.ne.jp | TEL:054-629-4850 FAX:054-628-7669 |
| | 島田 | 〒427-0042 島田市中央町11-3 | shimada-rc@ka.tnc.ne.jp | TEL:0547-37-3798 FAX:0547-37-8184 |
| | 磐田 | 〒438-0054 磐田市浜部155 靨瀬荘内 | iwataro@guitar.ocn.ne.jp 事務局携帯:080-1563-7799 | TEL:0538-37-1020 FAX:0538-37-1026 |
| | 藤枝 | 〒426-0037 藤枝市青木1-11-10 アクセス21 2F | club1972@fujieda-rotary.org | TEL:054-647-2300 FAX:054-647-2040 |
| | 掛川 | 〒436-0028 掛川市亀の甲2-8-5 パレスホテル掛川内 | krccmail@krcc2620.com | TEL:0537-22-0111 FAX:0537-25-2120 |
| | 焼津南 | 〒425-0071 焼津市三ヶ名1671 ヤマキンビル302号 | y-south-rotary@ca.thn.ne.jp | TEL:054-626-3180 FAX:054-626-3190 |
| | 榛南 | 〒421-0422 牧之原市静波1725-18 榛原自家用自動車協会内 | staff@hainan-rc.jp | TEL:090-6363-6943 FAX:0548-22-1513 |
| | 袋井 | 〒437-0065 袋井市堀越382-1 レスペランス内 | rc-fukuroi@vc.tnc.ne.jp | TEL:0538-23-3118 FAX:同上 |
| | 藤枝南 | 〒437-0065 藤枝市藤枝4-7-16 藤枝商工会議所内 | jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp | TEL:054-646-3919 FAX:054-643-2000 |
| 静岡第5グループ | 浜松 | 〒432-8507 浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 | hamamatsu_rc@lake.ocn.ne.jp | TEL:053-454-2620 FAX:053-455-0262 |
| | 浜松東 | 〒430-7733 浜松市中央区板屋町111-2 オークラアクティホテル浜松内 | info@heastrc.com | TEL:053-569-3473 FAX:同上 |
| | 浜松南 | 〒432-8507 浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 | info@h-minamirc.jp | TEL:053-413-6107 FAX:同上 |
| | 浜松北 | 〒432-8507 浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 | hamamatsu-north@ri2620.gr.jp | TEL:053-458-3722 FAX:同上 |
| | 浜松西 | 〒430-0946 浜松市中央区元城町109-18 ホテルコンソールド浜松内 | hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp | TEL:053-457-1116 FAX:053-455-4614 |
| | 浜北 | 〒434-0023 浜松市浜名区高菌381 ピラックス高菌内 | jimu@hamakita-rc.net | TEL:053-587-1212 FAX:053-587-0118 |
| | 浜名湖 | 〒431-1424 浜松市浜名区三ヶ日町下尾奈200 浜名湖レークサイドプラザ内 | hamanako@hamanako-rc.com | TEL:053-524-1177 FAX:同上 |
| | 浜松中 | 〒432-8507 浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 | hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp | TEL:053-450-3003 FAX:053-450-3006 |
| | 浜北伎倍 | 〒434-0002 浜松市浜名区尾野302-6 (旧辻亭) | h.n@machida-sd.co.jp | FAX:053-589-8158 |
| | 浜松ハモニ | 〒432-8507 浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内 | hhrc@plum.ocn.ne.jp | TEL:053-413-1782 FAX:053-413-1781 |
| | パワース | 〒430-7733 浜松市中央区板屋町111-2 オークラアクティホテル浜松内 | info@power-hamamatsurc.jp | TEL:053-452-0800 FAX:同上 |
| | 浜松志耀 | 〒430-0834 浜松市中央区松島町494-2 合同会社ポラリス | info@h-siyou-r.club ko-ichi@24kawa.org | TEL:053-401-0515 FAX:同上 |

Rotary



District 2620

国際ロータリー青少年交換プログラム 第 2620 地区青少年交換留学

異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで、世界の平和を少しずつ実現できると私たちは信じています

世界 100 カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15～19 歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

<ロータリー青少年交換でできること>

青少年交換でいろいろな可能性が広がります。

- ・自分で考え、率先して行動する力を育てる
- ・外国語や異文化を学び、グローバルな地球市民になる。
- ・海外の若者との交流を通じ、豊かな人生を生きるためのネットワークと人脈作り。

<交換の期間>

海外で 1 年間を過ごす長期交換では、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。多くの場合ホストファミリー宅に滞在しますが、世界中の交換留学生たちと合宿やツアーに参加することもあります。

<参加費用>

宿泊と食事代、学費はロータリーが負担します。そのほかの費用は地区やクラブによって異なりますが、

通常、以下の費用を学生が負担します。

- ・往復航空券
- ・旅行保険
- ・旅券とビザにかかる費用
- ・小遣い／追加の旅行やツアーに参加する場合の費用

<申請方法>

交換学生となるにふさわしい地域の 15～19 歳の学生が対象です。交換留学の機会があるかどうか、どのように申請できるかは、地域のロータリークラブに直接ご連絡ください。



ロータリー青少年交換留学生



留学先の町、イッペンビューレン

派遣学生：稲垣ゆりか（西遠女子学園中学校・高等学校）

(2012～2013年度 派遣先国ドイツ)(スポンサークラブ：浜松南 RC)

【留学前】

私は2012/13年に第2620地区からドイツの第1890地区へ1年間交換留学生として派遣させて頂きました。中学の時から留学をしたいという強い思いがあり、縁があってロータリー交換留学プログラムに応募する事が出来ました。留学前は英語圏への留学を希望していましたが、「あなたはどこの国を希望していますか？」という唐突な質問に私は咄嗟に「ドイツに行きたいです」と答えたのが、始まりでした。ドイツへ行きたいと答えたものの、恥ずかしながら、オリエンテーションの日にはドイツ語はもちろん、首都の名前すら知らず、段々と不安になりました。家族も学校の先生や友人も、なぜ受験で役に立つ英語圏ではなくドイツを選んだのか、不思議に思っていました。留学前のオリエンテーションを重ねるごとに、ヨーロッパを留学先にする事で、現地のヨーロッパ旅行に参加出来る事や、現地語だけでなく、交換留学生との交流で英語も同時に伸ばせることを知り、留学が楽しみになりました。

【留学中】

ドイツ語をほとんど学ばずに現地へ飛び込んだ為、やはり言葉の壁は大きいと感じました。また、私が入った現地の学校のクラスは5年間クラス編成のない集団の中に入った為、同じバックグラウンドを共有出来ず、仲間に入る事も難しく感じ、疎外感を感じた事もありました。しかし、自分から積極的に習いたてのドイツ語を使って話しかける事でその壁は徐々に無くなっていきました。また、同じ年代の友人は政治や時事問題に対してそれぞれ意見を持っており、留学中は日本の政治や日本が抱える問題について問われる事が多々ありました。これまで政治について何の関心も知識も無かったため、新聞を読む事の大切さ、そしてそれに対する自身の意見を持つ事の大切さを身をもって感じました。



ドイツ旅行中（留学生の仲間とユースホステルにて）



ヨーロッパ旅行中（ロータリー交換留学生の仲間とブタペストにて）

同じ地区には約50名の交換留学生が世界各国から集まっていました。アメリカと南米諸国からの留学生が半数をしめていました。現地のオリエンテーションやドイツ1周旅行(2週間)、ヨーロッパ旅行(3週間)を通して、様々な国の友人と深く繋がる事が出来ました。その中で共通語はやはり英語、そして、スペイン語を話す留学生も多く、基本的なスペイン語も教えてもらい、英語とスペイン語に触れる良い機会となりました。

【留学後】

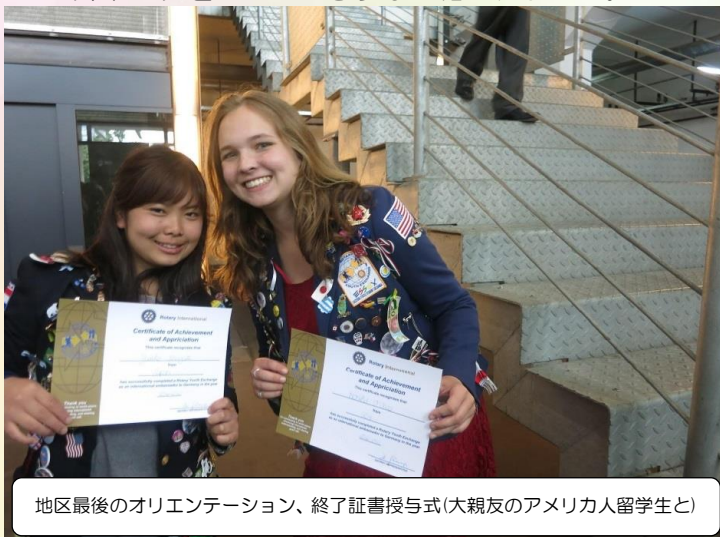
大学はドイツ語とは無縁の大学に進学しました。ドイツ語学科のある大学の内定ももらっており、その道に進む事も出来ましたが、海外では言語を専攻する場合は2つ以上を専攻する事が多いです。また、高校でドイツに留学し、大学でもドイツ語やドイツ文化を学ぶのは、面白そうである一方、他の事も学びたいという気持ちがありました。同級生の中には留年が嫌だから留学をしないという人、受験の妨げになるから留学は諦めるという人もいました。しかし、受験と留学は切り離して考えるべきで、受験勉強よりも高校留学の1年間の方がよっぽど社会勉強になると私は強く思います。留学先のホストファミリーや留学先で知り合った世界各国の友人とは今でも連絡を取り合っており、大学の休暇を利用してドイツやメキシコ、スイス、スコットランド、日本で再会しました。高校での留学で一番大きな財産は語学ではなく、1年間親元を離れ、現地の人々と生活するその生活経験と人脈だと考えます。私は大学在学中ドイツ語を忘れないよう自学をし、卒業後は在オーストリア日本国大使館に就職しました。今はそこで知り合った同僚と結婚し、夫の転勤先のナミビア共和国で生活しています。これら全ての縁の始まりはドイツへのロータリー交換留学という選択でした。



ホストファミリー宅にてお別れ会(イッペンビューレン自宅)

【父より娘の留学に際して】

今思えば娘は15歳でロータリーの交換留学に応募したところから、自ら人生を切り開いていきました。親元を離れ、異国の地で、聞き覚えのない言語での生活がいきなり始まりました。数か月は心細さと苦勞の連続だったのだと想像します。遠方の地で親もできることはありません。ただ、その受入国には我々と同じように子供を持ち、交換留学に出しているロータリアンがいました。異国の地で不安と戦っている子供たちに常に寄り添ってくれ、適切なアドバイスをくれました。また、同じような環境で出会った世界中の友達とは固いきずなで結ばれました。



地区最後のオリエンテーション、終了証書授与式(大親友のアメリカ人留学生と)

今でも様々な言語で連絡を取り合える存在やつながりが励みになり、自信につながり、「世界を生きる力」を身につけたように感じました。10代で海外に行ったからこそ得られたものと感じます。

たった1年の交換留学が、こんなにも子供を成長させました。留学前には、何度も何時間もかけて御殿場や米山会館での研修やオリエンテーションに参加しました。道中の、それまであまりなかった娘との会話や時間が今では私の宝物になりました。

派遣学生：吉村公太郎（山梨学院高等学校）

（2018～2019年度 派遣先国イタリア）（スポンサークラブ：甲斐RC）

【留学前】

高校時代、家族の影響があり留学をしたいという気持ちをなんとなく持っており、それが青少年交換プログラムに参加しようと思ったきっかけでした。

派遣国については、英語はどこでも独学で学ぶことができ、言語の上達よりも交換留学としての文化的な交流に価値を感じていた私にとって、行きたかった国は必然的に非英語圏に絞られました。そして不純な動機ですが、なんとなくカッコいい国だな、というぼんやりとした理由でイタリア共和国を派遣先に選ばせていただきました。

【留学中】

僕にとって1年間の交換留学は、自分という人間について深く知るものでした。異国での生活はこれまでの自分の常識が通じません。そのため、異文化に慣れ自分を変化させる必要がありました。その過程の中で、今まで疑問を持てなかった自分の行いを見直し、それに問いを持ち始め、自分という人間を知る事ができました。

僕はその中でも特に、自身の日本人特有の「察して欲しい」コミュニケーションについて改めて考えさせられました。

イタリア人は言葉でのコミュニケーションを大切にしています。問題があったら徹底的に話し合います。そんなイタリア人のコミュニケーションの印象はとても強烈であり、なんて野蛮で人に気を遣えない人たちなのだと思っていました。日本人である僕にとって、相手の気持ちを考えないことは失礼にあたるからです。しかし一緒に生活するうちに、イタリアでは自分が何を考えているかについて相手に気を遣わせることの方が無礼で、本音で話し合うのはその無礼を避けるための礼儀であることを知りました。また、話し合いで傷つき、すれ違いが起きることになったとしてもそれはお互い様、という考え方の違いがありました。それまで僕は、分かり合えないことは話し合ってもしょうがないだろう、と考えていましたが、それは自分の言語化する力と、相手の本音を知ることで傷つきたくないという甘えから生じた行動だったことに気づきました。このことを理解してから今までの自分の人に接する態度が圧倒的に変わり、現地の人との輪により積極的に関わるようになりました。交換留学は、語学力の向上や異文化理解という点が強調されがちですが、その先にある自分を知るという学びの方が大きいと思います。特に、高校生の留学は自分という人間が育った土壌を見つめることに大きな意味があります。僕にとってこの交換留学は僕の行くべき道を教えてくれるコンパスのような、大切な経験になりました。



お世話になったホストファミリーと

【留学後】

現在はハンガリー政府の奨学金を獲得することができ、2021年9月からブダペストに位置するEotvos Lorand「エトヴェシュ・ロラード大学」で国際関係学を専攻しています。



20代という、大いに学ぶ時期を外国で過ごすことができることにとても喜びを感じています。この奨学金に申し込み大学に進学するという選択肢も、ロータリー青少年交換留学を経験しなかったら出てこない決断でした。今振り返ってみると、あの交換留学は私のその後の人生を180度変える経験でした。そのような大きなチャンスを私に与えてくれたロータリーに心から感謝しています。

～ロータリーの歴史～

ロータリーは、一人のアメリカ人のビジョンによって始まりました。その人の名は、ポール・ハリス。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリークラブ（シカゴ・ロータリークラブ）を設立したのは、1905年2月23日。さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくるのが、ハリスの夢でした。

設立以来、ロータリーは徐々に人道的奉仕にも活動を広げ、今ではさまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行っています。



ポール・P・ハリス

～ロータリーのコミットメント～



真に国際的な団体であるロータリーは、創設後わずか16年の間に6大陸へと広がりました。日本では1920年（大正9年）に初のロータリークラブ（東京ロータリークラブ）が設立され、今やロータリーの会員は、世界が直面する諸問題を解決するために、世界中で活動しています。1979年にはフィリピンで600万人の子どもにポリオの予防接種を行うプロジェクトを開始し、これが世界的なポリオ根絶活動のきっかけとなり、現在、野生型ポリオウイルスが常在する国は、1988年の125カ国から、わずか2カ国に減っています。

Rotary

District 2620

国際ロータリー第 2620 地区

地区事務所

〒420-0853 静岡市葵区追手町 2-12 安藤ハザマビル 5F

TEL:054-252-2620 FAX:054-274-2621

E-mail:office@ri2620.gr.jp